

私たちの国は、戦後ずっと長い間戦争をしませんでした。
むしろ自衛隊を海外へ派遣しても、武力行使はしませんでした。
それは平和憲法、とりわけ第9条のしほりがあるからです。

このおかげで、日本は平和国家として、世界の人々から尊敬されてきました。

憲法9条を

「集団的自衛権」の行使を閣議決定し、
それを実行できる「安保関連法」を、
国民の声を無視して強行採決しました。

守り、

生かそう！

この法律の核心は、アメリカの要請を受けて、
どこへでもかけて戦争しに行く「戦争法」です。
私たちはこのような暴挙を許すわけにはいきません。
いまあらたに、
憲法9条をしっかり守り、生かすために、
力をあわせましょう！

岐阜・九条の会

(2004年10月創立)

絵 まついのりこ



日本国憲法第九条

- ① 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
 - ② 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。
- 国の交戦権は、これを認めない。

☆ 憲法九条のこころ ☆

- きく 耳をもちこと
- ゆうじょうを深めあうこと
- うまが合わなくてもよく話し合うこと
- じぶんの国のことだけ考えないこと
- よその国に行つて武力を使わないこと
- うそをついて戦争をしないこと

わたしは「岐阜・九条の会」の趣旨に賛同します。

FAX (058)389-0970

| | | | |
|---------|-----------|----|---|
| 氏名 | ふりがな | 住所 | 〒 |
| | | | |
| 電話 | ひとことメッセージ | | |
| メールアドレス | | | |

憲法9条を守り生かそう！ 著名人の声

◆「ほんとうにね、心配。日本の将来が心配です。だってね、戦争をしようとしているでしょう、今の政府はね。」

(瀬戸内寂聴さん:作家)

◆「戦争がどれだけ悲惨で、理不尽で、矛盾しているものか。ご自身と家族が兵士となり、第一線に行かれるなら、第9条を改正して下さい。」

(美輪明宏さん:歌手)

◆「日本をく戦争のできる国>に戻したい人たちが改憲の動きを強めているのに、ほっとけないでしょう。」

(益川敏英さん:ノーベル賞受賞物理学者)

◆「戦争は絶対にいやです。武器ではなく、憲法9条こそが、私たちを守ってくれます。」

(吉永小百合さん:女優)

岐阜・九条の会 代表呼びかけ人の訴え

浅野 勇さん(前岐阜市長・故人)

戦争とは人と人との殺し合い。殺さねば殺される。無慈悲で愚かなこと。殺しちゃならんということに何覚もない筈。子どもたちに命が大切と言えるように。

小川 真理子さん(等光寺住職)

“いのち”“平和”“愛する人”“夢”…そして(憲法9条)⇒他者によって奪われ、打ち砕かれ、失い…ようやくその尊さ、大切さ、かけがえのなさに気付くのか? それでは遅すぎる!! 今こそ共に!!

河合 良房さん(弁護士)

日本国憲法が施行された年の9月9日生まれです。日本国憲法、とりわけ9条をこよなく愛しています。この9条そのもの、あるいはその解釈を変えようなどという動きがありますが、断固阻止しましょう。9条は、戦争のない日本、市民が戦場へ行くことのない日本を護ってきました。決して9条を変えさせてはなりません。

こばやし ひろしさん(劇作家・故人)

国際貢献のためと称する自衛隊の集団自衛権とは、アメリカに強制される世界秩序に従うことです。それは、世界での孤立以外にありません。九条こそ世界連帯の証です。

近藤 愛子さん(染色家)

戦争をする国にするのか、二度と戦争をしない平和な国にするのか、この国の将来を決める天下分け目の時。世界に誇れる九条を次代の子らに残せるのかの瀬戸際のときです。若い人たちと共に悔いのない今を生きたい。

座馬 井邨さん(書家・故人)

「憎しみや戦争のない平和な世界を」—これこそ先の戦争で日本人皆が実感として受けとめ、その結果出来た平和憲法は世界に誇る日本人の宝です。この宝を大切に守りぬきましょう。

清水 潔さん(元中学校長)

『国の一大事です。私達高等科二年男子全員が海軍志願をします。国に命を捧げます』と校長先生に申し出ました。十三才でした。

戦後の“かけがえのない命、人権、せんそうはやらない”の誓いは絶対に変えてはいけません。

多田 澁さん(日本キリスト教会牧師)

憲法9条を変える動きに「ノー」と言うことは、国民主権をはっきりさせることです。それこそが世界平和に積極的貢献をし、憲法前文の「国際社会において名誉ある地位をしめたい」という願いを実現する道です。

野村健二さん(元高等学校長・故人)

大戦時、多くの人が無駄な死を遂げた。その死を唯一、活かしたのが9条である。その改憲は彼らを再び無意味な死に追いやる。それに気付いていない為政者が多い。私たちは、勇気と誇りをもって9条改悪に反対しよう。

平井 花画さん(服飾デザイナー)

「平和」であることを他に委ねてはいけない。国や集団に任せるなんて、もつての外、まず自分の問題として考え、自分の心の中に、「平和」を構築し続けたいと思っている。でも、それは、孤独で力の要る闘いらしく、かなり辛い。九条は、そんな私を支えてくれている。

平方 浩介さん(児童文学作家)

戦争が、人間を狂わせてしまうということは、古今洋の東西を問わない真実です。九条を守り通すということは、私たちをはじめ、世界の人々をも「気狂い(ぎぐるい)」から守ることです。



——「岐阜・九条の会」代表呼びかけ人は、以上の方以外に、下記の方々です——

池永輝之(元岐阜経済大学長) 山田明男(未来工業相談役・故人) 笠木 透(シンガーソングライター・故人)
三島 昌(歓喜寺住職) 玉田澄子(作家) 神山征二郎(映画監督) 山田賢二(詩人・故人)

岐阜・九条の会は、憲法9条を変えることに反対の人はどなたでも賛同者になれます。賛同者になられた方には「ニュースレター」「メール通信」「サロン九条案内」などをお届けしますが、指示や束縛を受けることはありません。会の運営には費用がかかりますが、すべて賛同者からの協力金のみでまかっています。協力金の拠出は自由ですが、できれば郵便振込みなどで幾らかでもお寄せいただければ幸いです。(郵便振替口座 00810-8-203843 岐阜・九条の会)

【代表世話人】安藤友人(弁護士)、木戸季市(被爆者)、吉田千秋(哲学者)

岐阜・九条の会事務局 Tel 090-7917-9602 (吉田)

〒500-8812 岐阜市美江寺町1-5 岐阜合同法律事務所内